

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	病態治療Ⅴ(耳鼻咽喉科)		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	6 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1学年		学期及び曜時限	後期	教室名	新館2F,3F
担 当 教 員	中川 あや	実務経験とその関連資格	医師になり25年、大学病院、市民病院勤務を経て市立池田病院部長。日本耳鼻咽喉科学会認定専門医・指導医。専門はめまい、幼児難聴。			
《科目目標》						
耳鼻咽喉科の扱う主な疾患とその特徴や、診断、治療について理解する。						
《成績評価の方法と基準》						
【評価方法】終講試験100%						
【評価基準】優:80点以上、良:70点以上80点未満、可:60点以上70点未満、不可:60点未満						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
ナーシンググラフィカ EX6巻 眼/耳鼻咽喉/歯・口腔/皮膚 メディカ出版						
《授業外における学習方法》						
復習の際、授業中に強調した点、及び国家試験過去問を見直すようにしてください。						
《履修に当たっての留意点》						
耳鼻咽喉に関わる疾患のメカニズム、検査、治療について学ぶ。摂食嚥下障害や嗅覚、聴覚障害を持つ対象への看護に役立てる。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	耳鼻咽喉科の主な検査と治療について理解できる	教科書、動画、国家試験過去問など		教科書を用いて、予習、復習を行う
		各コマにおける授業予定	主な検査・治療			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	耳鼻に関する主な疾患と治療について理解できる	教科書、動画、国家試験過去問など		教科書を用いて、予習、復習を行う
		各コマにおける授業予定	耳疾患、鼻疾患			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	咽頭、頸部の疾患を知る	教科書、動画、国家試験過去問など		教科書を用いて、予習、復習を行う
		各コマにおける授業予定	口腔・咽頭疾患			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標				
		各コマにおける授業予定				
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標				
		各コマにおける授業予定				